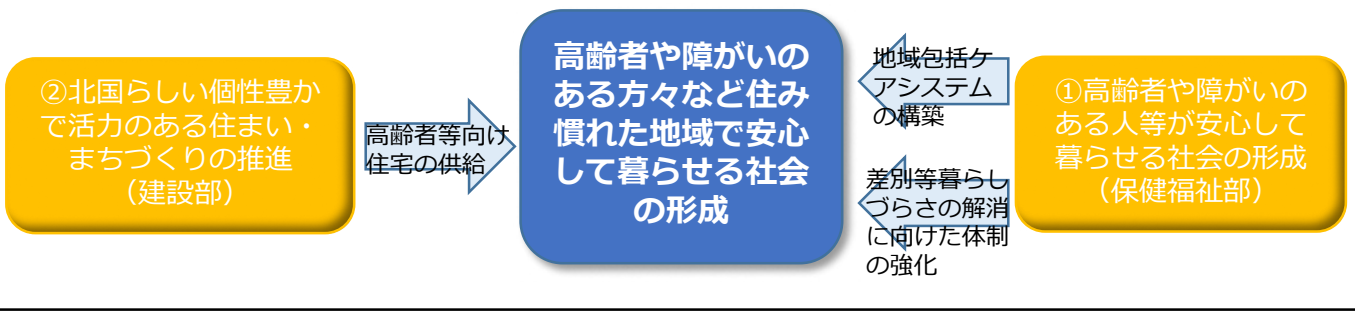


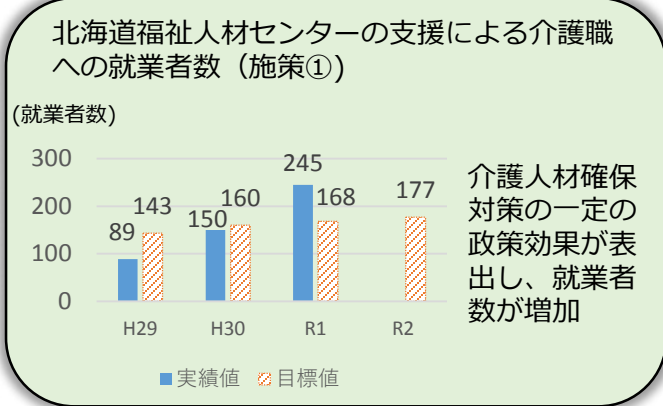
1 分野：生活・安心
 (2) 政策の柱：安心で質の高い医療・福祉サービスの強化
 B 政策の方向性：高齢者や障がいのある方々など住み慣れた地域で安心して暮らせる社会の形成

【政策の方向性と施策の関係】

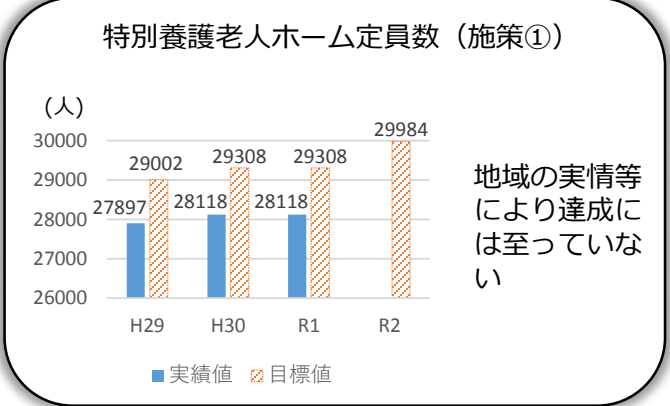


施策名	課題等	主な取組 《内はコロナの影響》	総合評価
①高齢者や障がいのある人等が安心して暮らせる社会の形成（※）	<ul style="list-style-type: none"> ・介護人材の安定的確保と職場定着が重要 ・各地域において「地域包括ケアシステム」の構築が重要 ・障がいのある方の地域生活を支える環境整備が求められる 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域包括支援センターの機能充実 ○特別養護老人ホームなどの施設の計画的な整備 ○介護の専門職の学校派遣 ○「北海道障がい者差別解消推進連絡会議」による情報共有 《各種研修会の中止、延期等》 	効果的な取組を検討し引き続き推進
②北国らしい個性豊かで活力のある住まい・まちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少・少子高齢化などにより、生活関連サービスやコミュニティ機能の維持が課題 ・良質な民間住宅の普及促進などのまちづくりを推進する必要 	<ul style="list-style-type: none"> ○サ高住の供給が少ない地域への立地を促すため情報提供や制度の周知等の更なる実施 ○公営住宅ストックの居住水準向上 ○高齢者等の入居を拒まない民間賃貸住宅の登録制度の普及促進 	概ね順調に展開

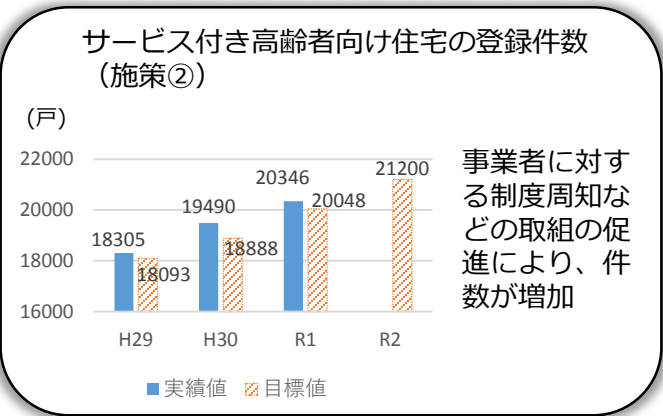
【総合計画の指標】



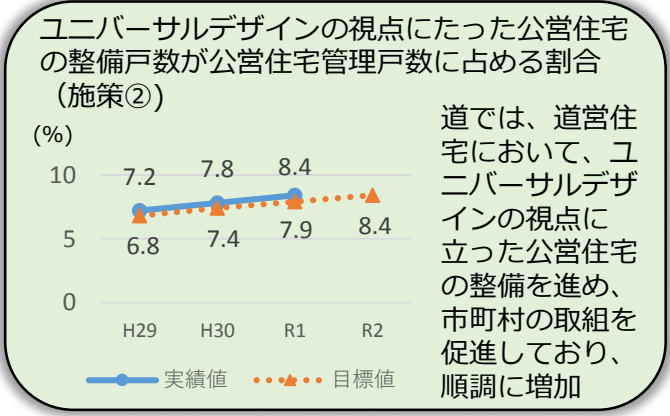
【関連指標】



【関連指標】



【関連指標】



【他6つの関連指標】